



新学期が始まり、学年が変わると、先生やクラスメイト、教室が変わることがあります。子どもによっては進学したり、違う学校そのものが変わったりと 4 月は 1 年のうちで最も変化の大きい時期となります。事前に通知をしてうまくいくこともありますが、やはり「いつもと違う環境」はかなり小なり、子ども達にストレスを与えてしまうものです。

#### ▼ストレス発散大会

そこで 4 月には毎年「ストレス発散大会」をやっています。今年は定番の「紙ふぶき遊び」の他、新しい取組みをしてみました。



##### その①

紙ふぶき遊び。新聞紙を破いたり、シュレッダーにかけて・・・

ダンボールで作った「お風呂」に入れ、中に入って遊ぶ！！

その後はしっかり掃除です。

##### その②

城崩し。剣やハンマーでバランスボールをおもいっきり叩き、ブロックの城を崩します。



##### その③

太鼓。叩き方は特に決めず、好きな曲を選び、とにかく好きなように、叩く！



どれほど効果があるかは不明ですが、子ども達の表情は、「スカッ」としています。



## ヘルパーだより

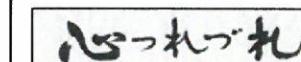
No.13

在宅支援のケアで 1 年に 2 回程度のケアがあるが、このケアは成年後見人の方からの閉鎖病棟に入院中の A 子さんの買物の依頼である。

現在は 67 歳になっておられるが、一度もお会いしたことなく、どのような体型をしておられるのかも分からぬが、相談員さんからの買物のリスト（肌シャツ 2L を 4 枚、ズボン 3L を 3 枚、上に羽織るもの 3L を 2 枚など）を見ながら、「この色、M 子さんに似合うかな？ それともこっちのほうが似合うかな？」と M 子さんを勝手に想像しながら洗濯に耐えるものを念頭に店の中を探して回る。依頼に近い物が見つからず、2 店、3 店と探して回る時もある。

支援が始まった 22 年にはショーツのサイズが 2L だったが 24 年には 4L の依頼になり、太られたのだろうと察する。スケッチブックやマッキーのカラーマジックの依頼もあった。絵を描くのが好きな方なのだろう。どのような絵を描かれるのだろうか？ 花の絵かな？ 動物の絵かな？ 明るい絵かな？ やさしい絵かな？

いつも季節の変わる時期に依頼が来るので、今年も、もうそろそろかな？ と M 子さんのことを思いながら満開のツツジの花を愛でている今日この頃である。



## デイサービス通信

元気な 90 歳！

4 月からミニデイサービスの利用者さんもデイサービスに振り替えてご利用され、デイサービスの人数も増えました。

この利用者さんの中で、最高齢の 90 歳になられる男女お二人の方はとても元気で皆さんのお勵みになっています。

お二人とも、物忘れのところは多々あるものの、よく動き食欲もあること、大きな声で話し、いろんなことに興味を持つところがあり、生き生きとしておられます。

デイサービスでは、元気になるためにいくつかの試みを行っています。転倒予防の『ロコモ運動』では、簡単なストレッチ等を取り入れて、筋肉をつけることを意識づけてもらっています。また「作品作り」や「おやつレク」では季節感のあるものや興味を持てるもの等を心がけて行っています。

4 月のはじめに満開の桜を見に、大江川まで出かけました。桜吹雪や花筏の光景が見られ、春を満喫することができました。

その時季にしか行えない行事や季節を感じる感性を大事にしてデイサービスを行っていきたいと思います。



まごころ広場の天井を泳ぐこいのぼり・・・トイレットペーパーの芯でつくりました。